

インドネシア料理を給食で提供します — 「復興『ありがとう』ホストタウン」事業 —

- インドネシア料理を学校給食で提供します。
- インドネシアを「復興『ありがとう』ホストタウン」の相手国として登録していることから、インドネシア料理を通じて、相手国の文化や交流の歴史について学び、オリンピック・パラリンピックへ出場するインドネシア選手を応援する機運を盛り上げます。

■ 「インドネシア料理」の提供内容

提供日	小学校	中学校
7月10日（金）	階上，津谷，小泉，大谷	階上，面瀬，津谷，大谷
【給食の内容】 ナシゴレン（インドネシア風のチャーハン） バツソーアヤム（肉だんごと春雨のスープ） ベビーパイン（インドネシアのフルーツ）		

- ・今回、本吉共同調理場で配食している学校へ提供します
- ・各学校では、新型コロナウイルス感染症対策を講じていますので、取材を希望する場合は、事前に各小・中学校にご連絡願います。

■ 「復興『ありがとう』ホストタウン」事業とは

東日本大震災の被災3県を対象とし、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を契機に支援していただいた国や地域を相手国とし、感謝の気持ちを伝えるとともに大会関係者や住民との交流を行う事業です。本市では、相手国にインドネシアを登録しています。

《これまでの給食提供の実績》

令和2年1月に市小・中学校の25校のうち12校において、インドネシア料理を給食に提供しました。そのうち唐桑中学校では、インドネシアの方と市長が生徒とともに給食をいただきました。